

冬の道路パトロールをご紹介します

出張所通信9-6で道路パトロールを紹介しましたが、今回は冬の道路パトロールを紹介したいと思います。

冬の道路パトロールでは、冬ならではの視点が必要になってきます。安全な通行確保のため、どのようなところに注意してパトロールしているのかを紹介します。



管理係長



▲案内看板や歩道橋にはつららが出来ます。落下すると危険ですので、取り除きます。



▲情報板やスノーシェッドには雪庇(せっぴ)が出来ます。落下すると危険ですので、取り除きます。



▲気温が表示されているか確認。安全運転には気象情報は欠かせません。

▲通行に支障のある道路の雪を片付けます



▲路面状況や情報掲示板の表示内容も確認します。



▲冬はスリップ事故が多発します。警察と協力して対応します。



▲道路や道路附属物の損傷がないか確認し、あれば損傷復旧の手続きをとります。



▲除雪の状況を確認します ▲歩道橋のロードヒーティングの稼働状況を確認します



▲ポットホール(穴ぼこ)は事故やパンクにつながるおそれがあるので、早急に応急処置をとります。

ポットホールは、雨水の浸透による表面の剥離と振動で発生しやすくなります。冬は凍結により水分が膨張し、さらに解凍による収縮が繰り返されるために、特に発生・拡大しやすくなるのです。



▲施工直後



▲1日経過



▲3日経過

▲車の通過で自然転圧され、周りの舗装と一体化していきます



▲消雪設備の稼働状況を確認します



▲故障車やスタック車が路上にあると冬は特に危険です。追突事故などを防ぐために近くの駐車帯まで牽引することもあります。



△雪でプリンカーライトが見えにくくなっています。
道路附属物がきちんとした役割を果たせるようにします。



△道路脇に寄せて携帯電話で話しているのをよくみかけます。
特に冬は道幅が狭く視界が悪いことも多いため、追い越しによる事故が懸念されます。
電話は駐車帯や道の駅などでしていただけますよう、お願いします。

9-6で紹介した他に、冬期間はこのようなことに気を配ってパトロールする必要があります。
雪底処理やパッチング(穴ぼこの補修)はパトロールカーを停めて作業します。安全に迅速に行うよう努めますので、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

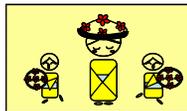
道路パトロール紹介「2009. 9-6」

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syuchou/obaiji/index.html>

〒999-4221
山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1
TEL. 0237-23-2521
FAX. 0237-23-2523



1月の出張所通信

- 1-1. 降雪・積雪データを発表します
- 1-2. 国道沿いの冬支度をご紹介します